

財団法人全日本柔道連盟

平成22年度 第2回理事会・評議員会 協議事項・報告事項より

柔道指導者の指導力向上を図り、社会的信用を高め、地位を保証するために、平成25年度から柔道指導者資格制度を導入する。

東日本大震災で甚大な被害を蒙った東北3県(岩手、宮城、福島)に対して平成23年度分の登録費および加盟分担金の免除が承認された。

2011年4月22日(金)、講道館において本連盟の平成22年度第2回理事会・評議員会を開催した。次のとおり協議事項はすべて承認され、各種報告が行われた。

平成22年度 第2回評議員会次第

平成22年度 第2回評議員会次第

- 1.開会
- 2.会長挨拶
- 3.協議事項
 - 第1号議案 平成22年度補正収支予算計画書について
 - 第2号議案 平成23年度事業計画について
 - 第3号議案 平成23年度収支予算計画書について
 - 第4号議案 理事の一部選任について
 - 第5号議案 参与の委嘱について
 - 第6号議案 公益財団法人への移行に伴う最初の評議員の選任方法について
 - ①財団法人全日本柔道連盟における最初の評議員の選任方法
 - ②最初の評議員選定委員会運営規則
 - 第7号議案 国際大会事業基金規定について
 - 第8号議案 指導者資格付与制度の新設について
 - ①指導者資格制度の概要
 - ②指導者資格制度の実施に伴う移行措置
 - 第9号議案 その他

4.報告事項

- (1) 評議員の一部選任
- (2) 各種「表彰」一覧
- (3) 総務委員会
- (4) 大会事業委員会
- (5) 広報委員会
- (6) 教育普及委員会
- (7) 強化委員会
- (8) 国際委員会
- (9) 医科学委員会
- (10) 特別委員会
 - ①アンチ・ドーピング特別委員会
 - ②柔道ルネッサンス特別委員会
 - ③指導者養成プロジェクト特別委員会
 - ④安全指導プロジェクト特別委員会
- (11) その他
 - ①東日本大震災被災地への義援金募集及び復興支援

【協議事項】

■公益財団法人への移行に伴う最初の評議員の選任方法について
評議員選定委員会を設置して、当該委員会において行う。委員は現行寄付行為上の評議員1名、幹事1名、事務局員1名、外部委員2名の合計5名で構成するとした。

■国際大会事業基金規定について

用途を国際大会事業に限定する「国際大会事業基金」を設けることとなった。この基金は「基金とすることを目的として寄付された財産」「理事会で基金に繰り入れることを決議した財産」で構成される。

■指導者資格付与制度の新設について

①指導者資格制度の概要

平成25年度からの実施に向け準備を進めることとなった。資格はA、B、Cの3区分に分ける。

A: 全国レベルの指導者としての専門的指導力を有する。

24歳以上で五段以上。B取得後2年以上継続して実務にあたること。

B: 地区を代表するレベルの専門的指導力を有する。

22歳以上で四段以上。C取得後2年以上継続して実務にあたること。

C: 指導に必要な基礎的指導力を有する。

20歳以上で三段以上。

取得方法は区分に応じ中央、地区、都道府県の講習会のいずれか(または複数)を受講した後に資格審査試験を実施する。また、学校の教員に対しては、現場の実情を考慮し、条件付きで資格を認める例外措置を準備することとした。更新に関しては2~4年ごとに講習会の受講を必要とする予定。その他、詳細については現在のところ検討中である。

②指導者資格制度の実施に伴う移行措置

「安全指導」講習会の受講義務化と「指導者資格付与制度」の移行措置を兼ねて、47都道府県、全指導者を対象に「安全指導・基本指導」講習会を実施することが承認された。期間は平成23年6月1日~平成24年9月30日まで。講習内容は講義「柔道の安全指導」90分、実技「初心者柔道指導」90分とする。

【報告事項】

■総務委員会

①平成22年度個人登録実績

②平成22年度「法人会員」登録実績

③平成22年度女性登録推進活動報告

④平成22年度「サポーター会員」入会実績

⑤平成22年度「全柔連障害補償・見舞金制度」における事故報告

■大会事業委員会

①平成24年国内大会の日程および会場地

②国体参加資格「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準

■広報委員会

①全柔連だより(39号、40号、41号)の発行

②柔道フェスタの開催

■教育普及委員会

①平成23年度「柔道教室」及び「基礎力強化合宿」実施計画

②平成23年度日体協「公認コーチ」養成専門科目講習会

③平成22年度日本視覚障害者柔道連盟強化合宿報告

■強化委員会

①2011年度世界柔道選手権大会日本選手団名簿

■国際委員会

①JUA新役員(2010年4月~)

②2011年アジア形選手権大会

③文部科学省「国際的スポーツ人材育成事業」

④2011年度国際大会予定

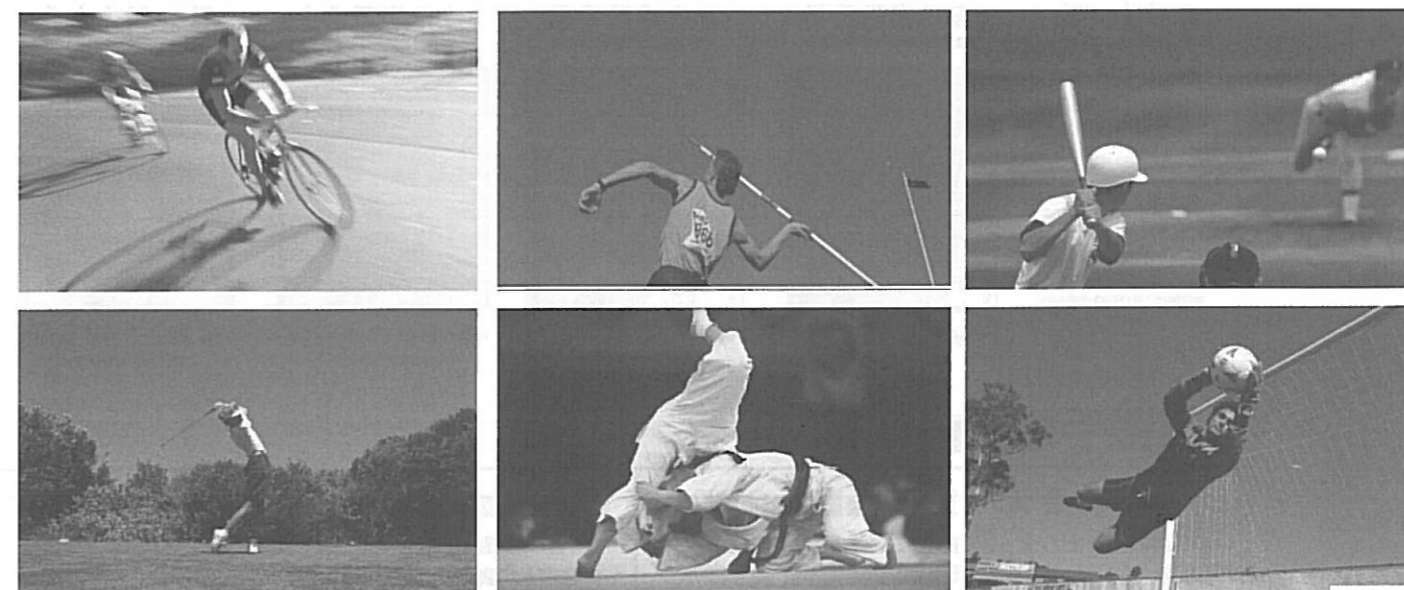
JAPAN AIRLINES

空のひと時も、忘れられない思い出に...。
手渡したかったのは、気持ちです。

aneworld member

JAL

明日の空へ、日本の翼



近畿日本ツーリストでは、応援したい！参加したい！すべてのスポーツファンの“！”をアシストします！

近畿日本ツーリストのスポーツツアー専門サイト

KNT! SPORTS
<http://sports.knt.co.jp>



knt!
近畿日本ツーリスト

ECC 事業本部カンパニー